

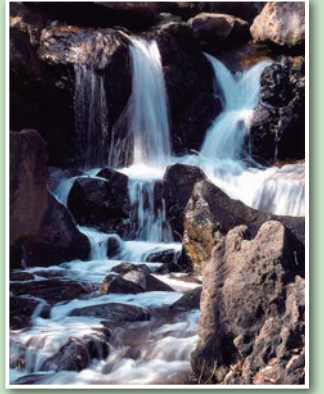
つながる すみだ人

私の好きな すみだ

今月の1枚
「清流」

【撮影】齋藤茂夫さん

本コーナーへの写真を随時募集しています。
詳細は今号3面をご覧ください。
【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



丸井 憲一郎さん(業平在住)

すみだを愛し、すみだで活躍する人をリレー形式で紹介する「つながる すみだ人」。お話を伺った方に次の方を紹介していただき、すみだを愛する人でつないでいきます。第43回は、「墨田区から世界へ」というコンセプトで、古着屋「OCTAGON CLOTHING」(業平4-5-5)を運営する丸井 憲一郎さんです。

Q. すみだでどのような活動をしていますか？

平成26年の秋に、地元の業平で古着屋「OCTAGON CLOTHING」を移転オープンさせて、今年で8年目を迎えます。元々は高円寺で平成24年に、このお店をスタートさせたのですが、子どもが生まれたことをきっかけに、地元に戻って事業を再開することにしました。お店では、店頭販売だけでなく、古着の卸売や、リメイク製品の企画生産も行っています。主にアメリカ

の古着を取り扱っていますが、リメイク製品をつくるための縫製は、区内の協力事業者等に依頼していて、「すみだでつくる」ことにこだわったモノづくりをしています。

パリコレクションに出展している日本ブランドの製品づくりにも参加していて、すみだでつくった製品を世界に向けて発信できていることが自信につながっています。

Q. 現在の活動を始めたきっかけは何ですか？

古着屋を始める前は、プロ格闘家として活動していました。プロのリングでは、5戦で2勝3敗の戦績を残しています。格闘技を引退して、小さい頃からの夢だった古着屋をオープンさせました。店名は、アメリカの総合格闘技団体が使用する金網で囲まれた八角形のリング「オクタゴン」が由来となっていて、格闘家が総合格闘技界の頂点をめざすように、古着業界でトップの座を狙いたいとの想いを込めています。

しかし、開業当初は苦戦を強いられました。店頭での販売をメインに考えていたため、雨の日には売り上げのない日が続くなど、精神的にもきつかったです。

友人の紹介で古着の卸売を始めてからは、売り上げも安定するようになりました。現在では、前述のとおり古着のリメイクにもチャレンジしていて、都内のセレクトショップで販売をスタートさせています。

Q. 丸井さんは、すみだのどんなところが好きですか？

昔から、すみだの「気取らない」雰囲気がとても気に入っています。すみだには気さくな人が多く、仕事のやり取りもスムーズに、またスピード感をもって進めることができます。

最近では、経営者の方々との交流も増え、区内のネットワークも広がっているため、すみだからますます離れられなくなりました。

アパレルの仕事の99%は「人とのつながり」

で成り立っていると言っても、過言ではありません。地域で連携できるのもすみだの強みで、周囲の皆さんには何度も助けられました。

これからも、区内の協力事業者の皆さんとともに、地域の連携を強化し、すみだから発信する製品を増やしながら、「墨田区から世界へ」を実現していくことが今後に向けた大きな目標となっています。



▲アメリカやタイ等で買い付けてきた商品が店頭に並びます。古着のシャツやジーンズが人気の商品。卸売がメインのため、お店をオープンできるのは月2、3回程度です。

▼倉庫の天井まで高く積み上げられた古着の山。この「宝の山」から、日本で人気の商品を見つけ出します。



次回登場してくださるのは・・・

日本では数少ないグレイシー柔術の流れをくむ「マックス柔術アカデミー&ヨガスタジオ」代表の増澤「MAX」慶介さんです。

【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



夢

脱炭素社会に向けたまちづくりの推進

墨田区長

山本 亨

区では、この3月に「第二次すみだ環境の共創プラン」(エスディーエス)の中間改定を行い、SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえた中長期的な視点から、「みんなで創る環境にやさしい持続可能な「すみだ」の実現をめざし、様々な環境施策に取り組んでいます。

地球温暖化対策に向けた取組として、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロの実現をめざす「すみだゼロカーボンシティ2050」宣言を令和3年10月に表明して、区民・事業者・区の協働による脱炭素社会の実現に向けたまちづくりを推進していきます。具体的には、区庁舎における省エネの徹底や、グリーン購入による環境にやさしい物資の調達など、環境に配慮し

た取組を進めながら、この4月からは「すみだ環境学習ツール」をインターネット上で公開し、小・中学生を対象とした普及啓発事業に力を入れています。また、昨年度の3R促進ポスターコンクール(中学生の部)で全国最優秀賞に選ばれた上野 夢さんの作品を区のクリーンキャンペーン周知ポスターに活用するなど、区民の皆さんにごみの減量や3R推進への意識をさらに高めていただくための普及啓発も行っています。上野さんの作品は、墨田区にゆかりのある葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」に着物姿の女性や紅葉を組み合わせたデザインで、「日本は江戸時代に完全な循環型社会を実現していたため、時空を超えて江戸時代から学ば

き」という思いが込められています。

6月5日は「環境の日」で、今月は「環境月間」です。かけがえのない地球を未来の子どもたちに引き継いでいくため、環境にやさしい取組を皆さんで実践していきましょう。



「3R促進ポスターコンクール」で全国最優秀賞に選ばれた上野 夢さんと

